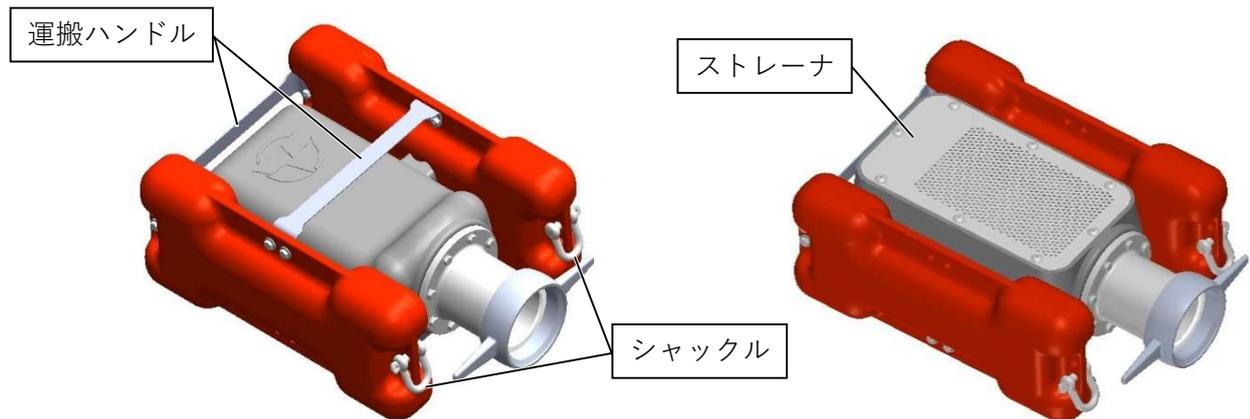


フローティングストレーナ S の取扱要領書

このたびはフローティングストレーナ S をお買い上げ頂きまして、厚く御礼申し上げます。
本取扱要領書は、フローティングストレーナ S を正しくお取り扱い頂き、有効にご使用頂くためのものです。ご使用前によくお読み頂きますようお願い申し上げます。
水以外の液体でのご使用や土木・清掃・かんがい・散水等でのご使用はしないでください。

消火・排水活動を行う際、吸管先端が水中で着底して砂利やゴミ等の異物を吸い込んだり、水利が浅い場合は空気を吸い込んだりするおそれがあります。

フローティングストレーナ S は、水面に浮いて吸水するため問題なく使用することが可能です。

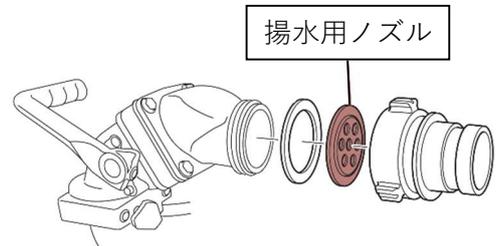


使用前の準備

吸管のちりよけかご・ストレーナを取外し、フローティングストレーナ S を取付けてください。

どちらか一方のシャックルに吸管ロープを取付けてください。

排水活動を行う際、エンジンに過大な負荷をかけるのを防ぐため必ず可搬消防ポンプ付属品の揚水用ノズルを装着してください。(筒先ノズルを使用した放水の場合は、揚水用ノズルの装着は不要です。)



消火・排水活動中の注意

吸込量は、 $\phi 75$ 吸管の場合は 1500L/min 以内で使用し、 $\phi 65$ 吸管の場合は 700L/min 以内で使用してください。

それ以上の吸水量で使用するとキャビテーションが発生し、ポンプの破損に繋がるおそれがあります。水深は 2cm までは使用可能ですが、約 15cm を下回ると水底の砂・砂利やゴミ等の異物を水底から巻き上げて吸い込むおそれがあります。水深が 15cm 以上を確保できない水利の場合、常にフローティングストレーナ S の吸水状態を確認しながら活動を行ってください。

使用後の注意

吸管からフローティングストレーナ S を取外し、フローティングストレーナ S の内部を水道水で洗浄して、汚れを除去してください。

洗浄後は、よく乾燥させてから保管してください。